

《令和7年度 医療従事者向け講習会》のお知らせ

HIV/エイズは医療の進歩により適切な治療を続けることで非感染者とほぼ同じ生活が送れるようになっており、人にもうつさないことが科学的に根拠づけられています。拠点病院での専門治療だけでなく、近医で一般診療を受けられることは生活の質向上のため重要なテーマとなっています。また近年、東京都で急増している梅毒は皮膚や口腔内など様々な場所に初期症状が出るため初診の診療科も様々です。梅毒症状を見落とさず、検査・診断・早期治療へつなぐことが感染拡大防止に向け重要です。この講習会では、HIV/エイズや梅毒について診療に必要な基礎知識をお伝えします。

1 テーマ

「一般医療機関で感染症患者の対応をするために知っておきたいこと～HIV・梅毒」

2 日時

令和8年1月8日（木曜日） 午後7時00分から午後8時20分まで

3 開催方法

オンライン配信

4 対象

都内に勤務する医師、歯科医師、その他医療従事者

5 内容

時刻	時間	内 容
19:00	1 分	開会 東京都
19:00 ～ 20:20	80 分	1 「HIV感染症を併存疾患とする患者さんの診療やケアのために知っておきたいこと」 東京医科大学病院 臨床検査医学科 四本 美保子 先生（30 分） 2 「梅毒初期症状を見逃さない！ー 早期診断・早期治療へのアプローチ」 プライベートケアクリニック東京 東京院 小堀 善友 先生（30 分） 対談（20 分）
20:20	1 分	閉会 東京都

6 申込方法

令和7年12月11日（木曜日）までに、下記 URL 又は QR コードでログイン後、申請サイトに必要事項を入力しお申込みください。

URL : <https://logoform.jp/form/tmgform/1199736>

QR コード :



【問合せ先】

東京都保健医療局感染症対策部防疫課 エイズ対策担当 渋谷・塩崎
電話：03-5320-4487（直通）